



# 太田日本語教室あゆみの会 「世界の料理」で多文化交流



## HEAD LINE

- 1 太田日本語教室あゆみの会「世界の料理」で多文化交流
- 2 第19回外国人日本語スピーチコンテスト開催
- 3 第19回外国人日本語スピーチコンテスト(最優秀賞)
- 4 第24回国際ふれあいパーティー開催
- 5 2015太田スポレク祭で国際交流広場開催  
海外在住ネパール人協会日本支部  
群馬コミュニティによる清掃活動  
アジアからの留学生と交流
- 6 初級スペイン語講座開催  
デイリー・イングリッシュ(英会話講座)開催  
初級韓国語講座開催
- 7 初級ポルトガル語講座開催  
初級・中級日本語ボランティア講師研修講座開催
- 8 Voice to Voice  
太田市災害時言語ボランティア募集中  
太田市国際交流協会会員募集中  
編集後記

平成27年11月15日(日)、太田日本語教室あゆみの会の恒例行事「世界の料理」が開催されました。いろいろな国から来た受講生とあゆみの会のボランティア講師の先生方が一緒になって、日本の料理はもちろん、インドネシア、韓国、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム、ペルー、タイの8カ国の料理を作りました。今回は、17の国と地域(アメリカ、インド、インドネシア、韓国、タイ、台湾、トルコ、日本、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルー、ボリビア、ミャンマー)59人の日本語教室受講生と26人の日本語ボランティア講師が参加しました。参加者全員で食文化を通して親交を深め、世界の料理を堪能しました。

# 第19回外国人日本語スピーチコンテスト開催



優秀賞  
シャ モクコン  
謝 木坤  
(中国出身)



優秀賞  
フィリップス パレリア  
(スロベニア出身)

平成28年2月21日(日)、太田市学習文化センターにて外国人日本語スピーチコンテストを開催しました。外国人市民の方に日本について感じたことや、日本人に伝えたいことなどを発表してもらい、日本語能力の向上を図ると同時に、来場者に多文化理解を深めていただく目的で開催しており、今年で19回目を迎えました。

今年は9つの国・地域(ネパール・中国・アメリカ・ベトナム・ブラジル・タイ・ボリビア・台湾・イギリス)より14名の方が出場し、日頃の学習の成果を発表しました。会場からはたくさんの温かい拍手がおくられ、「スピーチを聞いて、日本を見つめ直すことができた」、「熱心なスピーチに心を打たれた」などの感想が聞かれました。

また、アトラクションの時間にはネパールの民族舞踊・歌謡が披露され、来場者を魅了しました。



メロ ネパールと  
アバギナ カルチュラル グループ トウキョウ ジャパン



共同主催 太田中央ライオンズクラブ・太田市国際交流協会  
協賛 太田市国際連絡協議会  
後援 太田商工会議所・太田ユネスコ協会  
(財)群馬県観光物産国際協会  
国際ソロプチミスト太田  
上毛新聞社

# 第19回外国人日本語スピーチコンテスト

## 最優秀賞

出場された方のスピーチはどれも個性豊かで素晴らしく、日本語学習に対する日頃の熱心な努力が垣間見られました。ここに、今年度最優秀賞に輝いたマハルジャン リテッシュさんのスピーチを紹介します。

### 平和への願い

皆さんこんにちは。

私は2年前ネパールからまいりました。関東学園大学の学生、マハルジャン リテッシュと申します。皆友達はジャンと呼んでいます。どうぞよろしくお願いします。

皆さんディズニーランドへ行ったことがありますか。私も日本へ来て初めてディズニーランドへ行った時、そこにいる日本人がこのようなかたち（ピースサイン）で写真を撮っていました。私はミッキーのポーズかなと思っていましたが、そのあと調べてみたらこのかたちは平和のシンボルという意味がありました。日本へ来る前このかたちの意味をまったく知りませんでした。なぜならネパールではこのようなポーズではあまり写真をとりません。

今日、私の心の中で生まれた気持ちを皆さんにお伝えしたくて、平和へのお願いについて話したいと思います。これから、4、5分の平和の話をするだけで世界を平和にできるでしょうか。もちろんできません。しかしここにいる皆さんの少しだけの努力があれば少なくとも私たちの周りの環境を変えることができます。

日本へ来て約2年が経ちましたが、2年前の日本と今の日本はもちろん同じですが、2年前の私と今の私は同じではありません。なぜかと言えば、高校生の時私と友達はレストランやクラブなどへ行ったりしたとき、ささいなことで他の人たちとよくけんかしました。今思い出しても恥ずかしいです。

今もそこにいる友達が変わらずけんかをしていると母親から聞きました。それで私は彼らに電話して、「こういう状況が続いているあなたたちはばかだ」と言いましたが、友達は「ジャン、あなたは日本へ行ってから変わったね。あなたの助言はいらないよ。」と言いました。

でも、私はネパールで高校生の時にけんかした人々にこの頃Facebookで謝っています。これは全部日本の人々に触発されて、そういう考えを持てるようになりました。

というのは、ある日私がバイトしている時、若い男性のお客さんとぶつかってしまった時、お客様なのにお客様の方からすぐ謝ってくれて、私はすごく驚きました。他の国では「おまえは目がないのか。」と言うかもしれません。ではなぜ日本人はすぐ謝ることができるのでしょうか。この世界にいる皆さんも日本人と同じ考えを持つことができればいつか戦争や内乱などの話を聞かなくなると思います。

したがってこの世界を変えたいならばじめに自分を変えなければなりません。ネパールの友達もいつかきっと私の話を思い出してけんかをやめると思います。

平和の意味は人によってそれぞれ違うかもしれませんが、私の個人的な考えでは、平和とは一般には社会の状況が戦争や内乱などで乱れていないことだと思っています。

一方で、戦争のない状態が必ずしも平和とは限らないと言う人々もいるかもしれません。

この頃ネパールでは戦争は10年ぐらいありませんが、ネパールは日用品や物資が不足していて、インドから輸入していますが、最近両国の政府の関係がよくなって3、4か月何も入ってこなくてネパールの大勢の人が苦しんでいます。

つまり戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければなりません。そのためにも皆さんも自分のご家族や友達や知り合いの人々にこの平和の意味を改めて伝えることができれば、いつか戦争のない平和な世界になっていくでしょう。



最優秀賞  
マハルジャン リテッシュ  
(ネパール出身)

## 第24回国際ふれあいパーティー開催

平成27年11月29日(日)にマリエール太田にて、24回目を迎えた国際ふれあいパーティーを開催し、19ヶ国259人の方にお越しいただきました。来場者は食事とともに、異国の文化を垣間見られる歌や踊りのアトラクション、そしてゲームや抽選会を楽しみました。今年は、自分と同じ絵柄のカードを持つ人を探すという交流ゲームを企画し、知らない人同士が積極的に話すきっかけを作りました。ペアになった人たちは記念写真を撮るなどして大いに盛り上がり、国籍や年齢を問わないたくさんの交流が生まれました。



大入りのパーティー会場



マジシャン烈火による手品



サークルサマ・サマによるインドネシアンポップス



サークルしゃぼん玉による南京玉すだれ



グループKAZOKUによるマリネラ



グループKAZOKUによるペルー民族舞踊



### ご協力いただいた団体

- ・(株)おおたコミュニティ放送(エフエム太郎)
  - ・学校法人関東学園
  - ・公益社団法人太田青年会議所
  - ・株式会社シー・ビー・エス
  - ・コカ・コーライーストジャパン株式会社
  - ・太田日本語教室あゆみの会
  - ・フライデークラブ
  - ・虹の会
  - ・アップルクラブ
  - ・太田市国際連絡協議会
  - ・在日本大韓国民団群馬県地方本部
  - ・国際ソロプチミスト太田
  - ・(株)ソニアプラン ダニエルハウス
  - ・ザ・フレンドシップフォース・オブ・太田・群馬
  - ・太田ユネスコ協会
  - ・エコー
  - ・茅ヶ崎方式英語太田学習会
  - ・英書読書会アリス
- (敬称略、順不同) ありがとうございました